

つながりプロジェクト

隠岐高校2年10班

澤みちる 中川万梨子 藤野朝陽
石田花和 梅津楓樹



目次

- 01 わたしたちの出発点
- 02 着目した仕組み（つながり会員制度）
- 03 提案した設計（ふるさと納税返礼品）
- 04 見えてきたこと
- 05 ジオパーク研究を通して

人がいることで、
島の回り方が
変わる

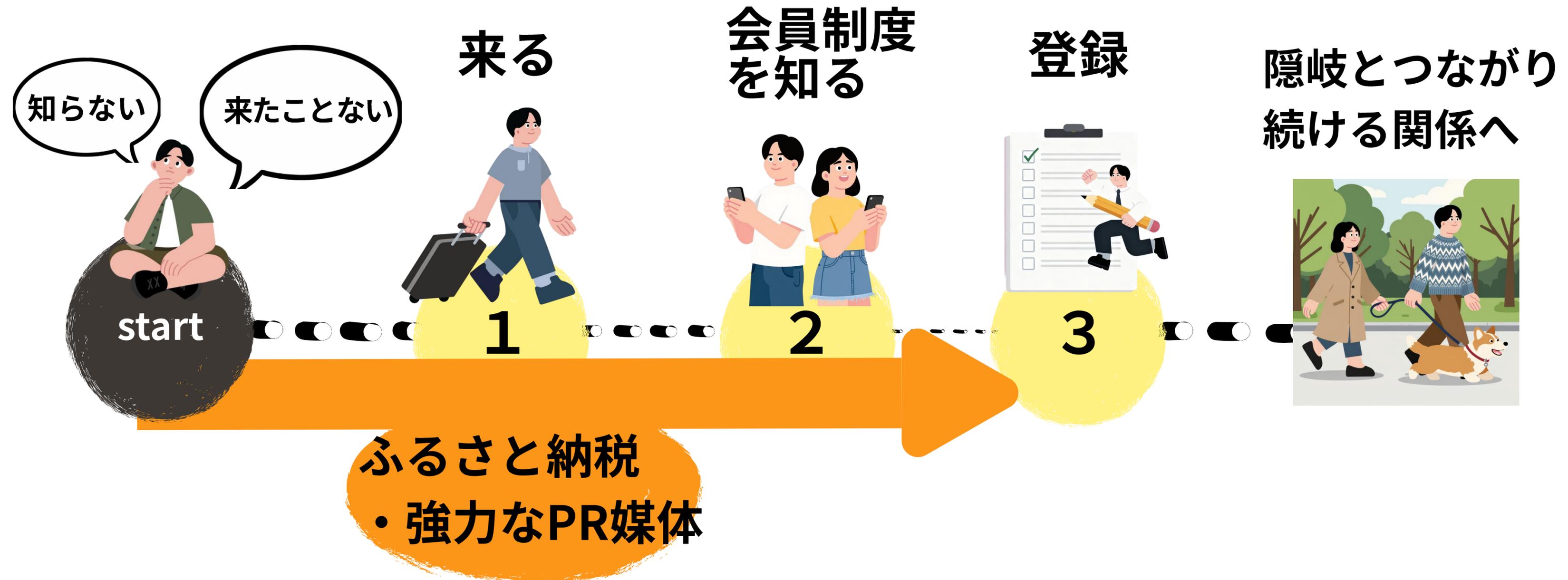


ひと続きの動線で

関係を育てるために
ふるさと納税で壁を越え、
つながり会員制度まで
つなぐ流れをつくる



プロジェクトの全体像



隠岐の島町 つながり会員制度の現状

隠岐の島町つながり会員制度

離島という地理的条件を超えて、
町とみなさんを気持ちでつなげる制度



▲つながり会員特典カード



アンケートの概要

実施方法：QRコード

- ・隠岐高校公式Instagram / facebook
- ・チラシ（隠岐の島町内の店、施設）

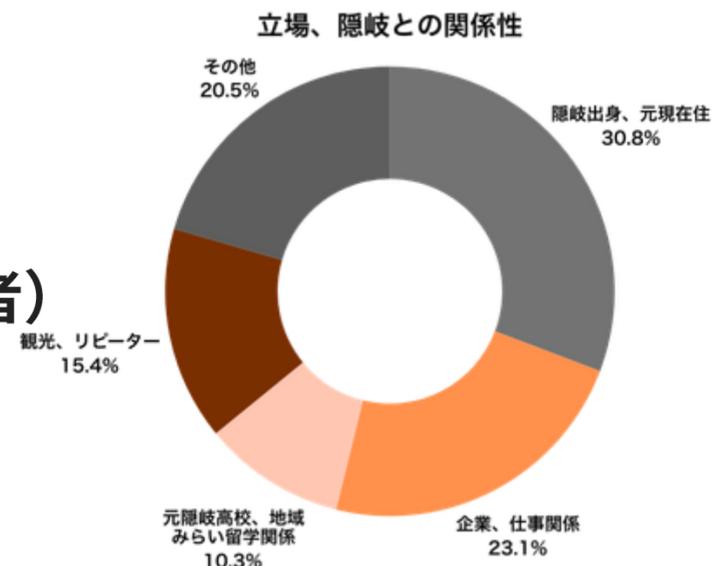
実施期間：202510月～12月

回答数：39名

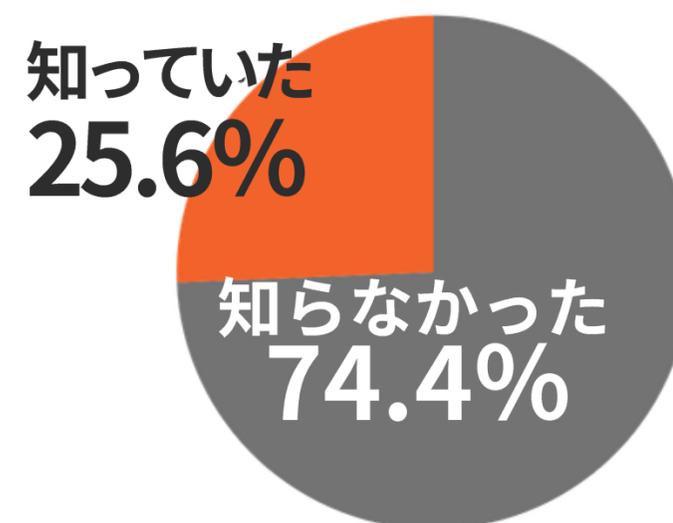
アンケートの結果

回答者の属性

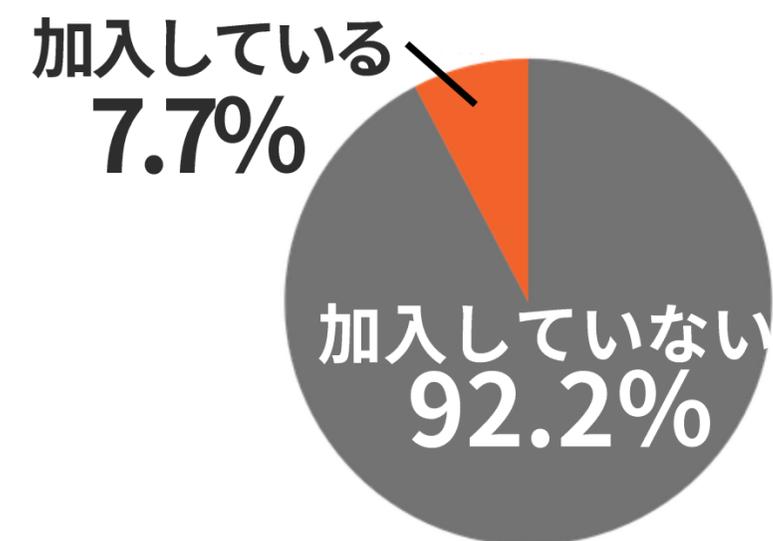
隠岐に縁のある島外在住者
(隠岐出身、来島経験者、関係者)



つながり会員の認知度



つながり会員の加入状況



→認知が低く、加入までの動線が弱い

会員数と特典内容の現状

2025年2月27日時点



750人

費用 登録無料

特典 特典カード、情報の受け取り
来島時の優遇（五箇温泉）

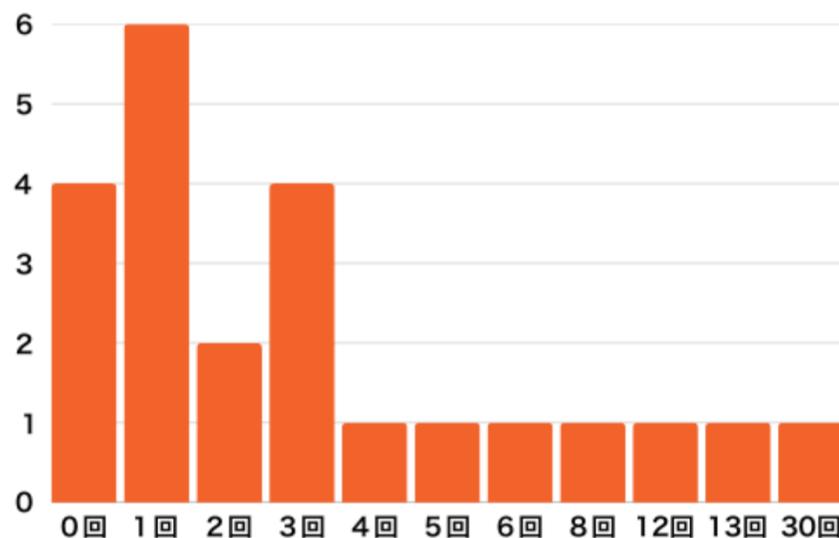
アンケートの結果

隠岐に来る際の移動手段

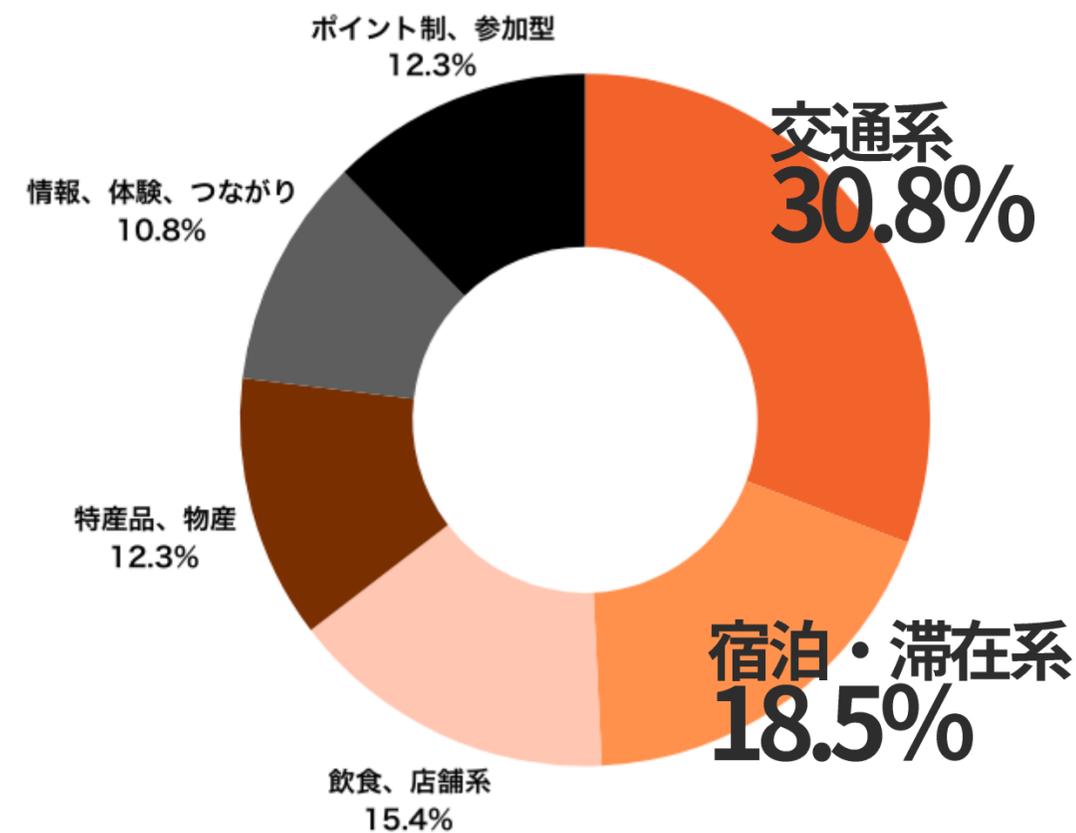
隠岐汽船 79.4%

飛行機 20.6%

隠岐に来た回数（直近3年間）



あったらうれしい特典



→交通系の割引といった来島での
コスト削減を求める声が半数近く

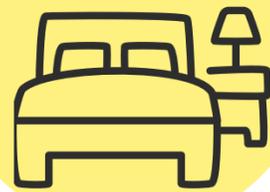
交通系



回答数…約20人

- 運賃の割引
- 予約の優先

宿泊・滞在系



回答数…約12人

- 宿泊施設の割引・優待
- 部屋の優先指定（景色の良い）
- 宿泊先の斡旋（紹介まで等）

特産品・物産系



回答数…約10人

- 飲食店の割引
- 島内店舗で使える割引

特産品・物産系



回答数…約8人

- 特産品・お土産の割引
- 旬の魚介の送付
- オンラインショップ特典

情報
体験
つながり

回答数…約7人

- 会員限定イベントの案内
- 隠岐ならではの情報発信
- SNS・観光情報の先行配信
- 高校生イベントで使える商品券

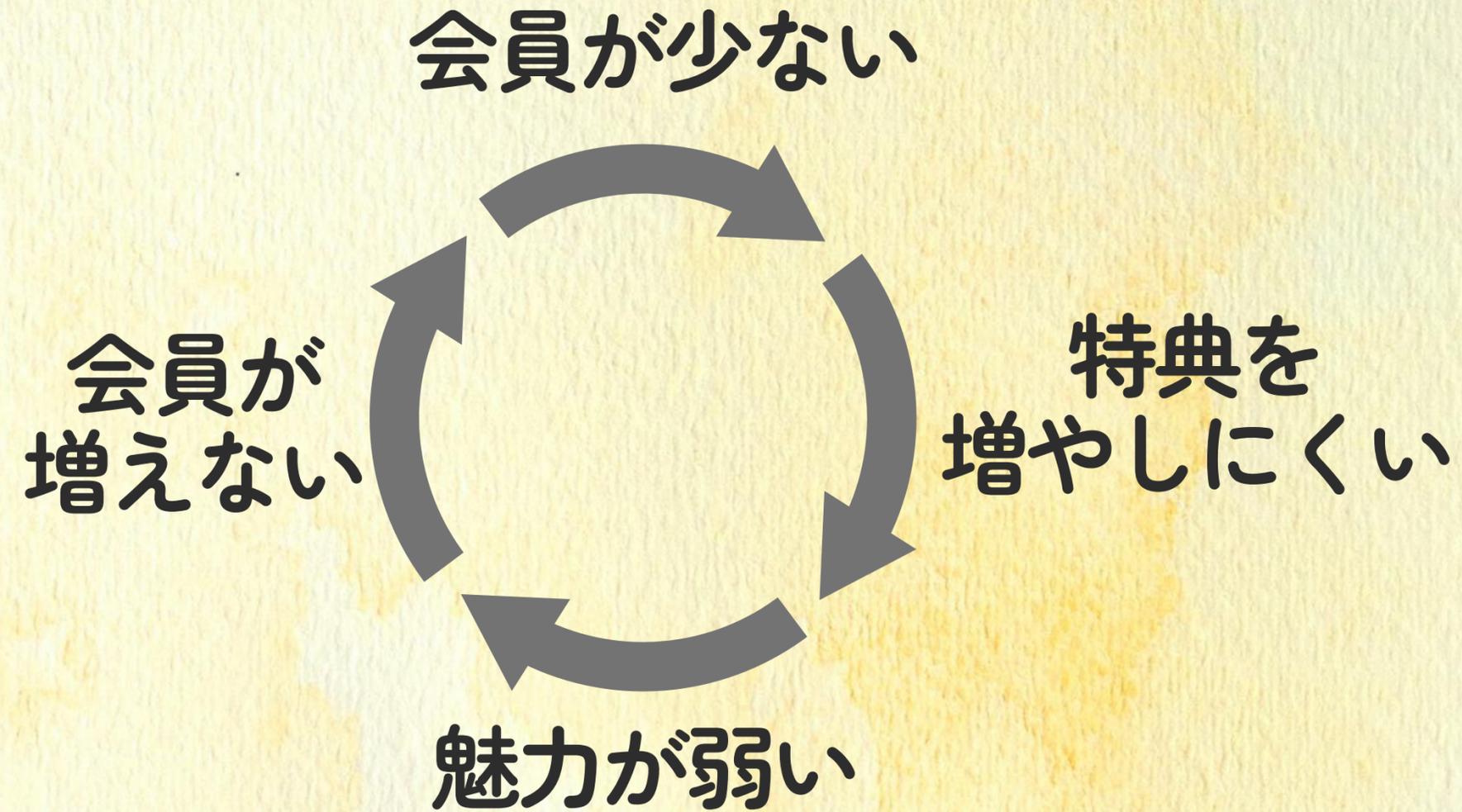
ポイント制
参加型

回答数…約8人

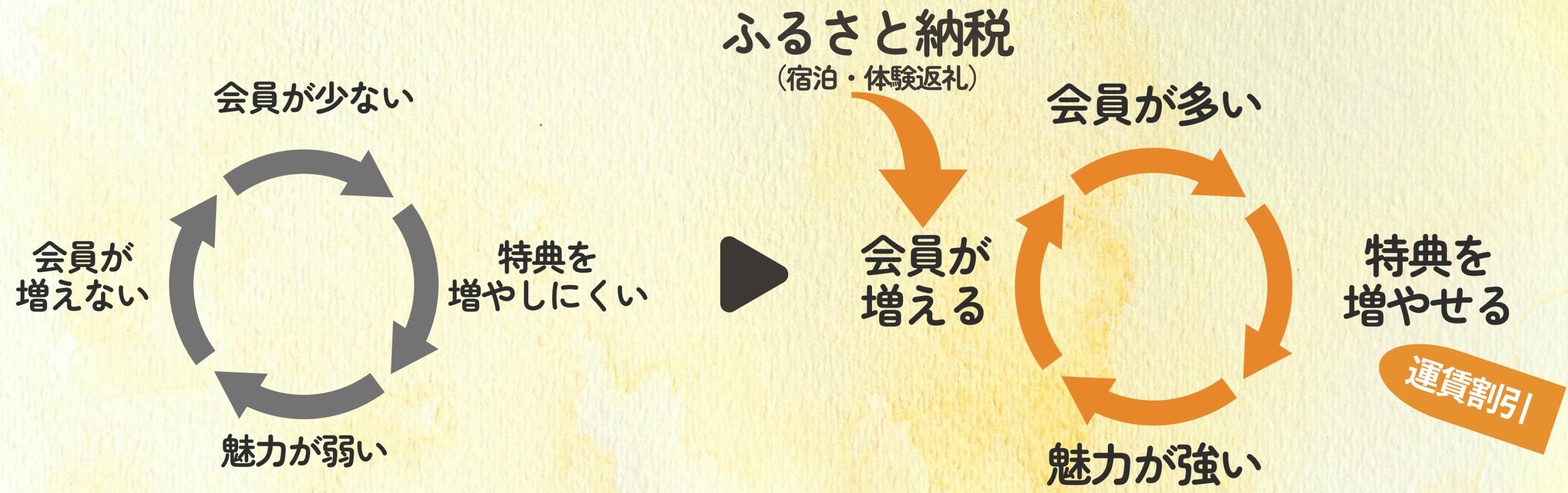
- 会員による会員の紹介→ポイント付与
- ポイントを島内で使用可能
- 海士町デジタル会員との連携

特典内容の充実で解決...？

充実させにくい構造になっている



充実させにくい構造になっている



1,000人を超えると、選択肢が増えてくる

ふるさとと納税を入口にする理由

3つの強み

- 全国の利用者がいる
- 返礼品を探す人が集まる
- 検索・特集で見つけてもらいやすい
(=買い物導線に乗る)



ふるさとと納税の返礼品の傾向

	島後	島前
食品	132	154
物	47	27
旅行 (旅行券・宿泊券)	4	12
イベントチケット (体験・アウトドア)	0	11

ふるさとチョイスを参照 (<https://www.furusato-tax.jp/city/product/32528?incsoldout=0>)

- 水産物や肉などの食品系が多い
- 一方で、食品は供給が揺れることもあり、旅行・体験返礼を増やす価値がある

返礼品を入口に、つながり会員へつなぐ流れを設計

返礼品の内容

古民家宿 くすぶるハウス



宿泊券（2泊3日） 人数に合わせて4タイプ



アクティビティ券 価格に合わせて4タイプ



アクティビティの内容
券のデザインの重要性

事前にオンラインでヒアリング→内容の決定
受け取った人の気持ちが高まる、来島が楽しみになる

滞在中に体感する「居心地の良さ」

「暮らしに混ざる」体験が
次の関わりを生む



隠岐の空気感

オーナーとの距離の近さ
隠岐の人たちと同じような
生活を味わう

また帰ってきたく
なる安心感

PowerDirector

見えてきた問い

一度の来島を次の関わりへ渡すには？

どの瞬間に、どんな方法なら登録が自然に起きるか

入力の手間を最小化して登録完了

来島中の
「熱量が高い瞬間」に、
簡単登録できる流れを



宿泊情報の
再利用

チェック
アウト時



宿泊先での
声かけ

登録完了



旅の余韻としての
会員カード

会員増 → 特典充実

関係が育つ、未来が育つ

いつかの
私たちのためにも

「帰りたくなるふるさと」に関わる人が
増えるほど、未来の選択肢が増える

つながり会員の登録



発表の要点整理

出発点 島は「人がいる・いない」で、場の回り方が変わる

着目 「町と人をつなぐ入口」＝つながり会員制度（この制度を育てたい）

アプローチ 会員を増やす入口としてふるさと納税返礼品を使う設計にした

見えてきたこと 「誰かのため」だけでなく「いつかの私たちのため」でもある

次の問い 来島の余韻を「会員登録」へ自然に渡すには？

自分たち自身の変化

- ・ 電話をかけることに対しての不安が減った（中川）
- ・ 協力してくれる大人たちの心強さを改めて感じた（澤）
- ・ 初めて電話をした時にとっても緊張して思い通りにいかなかった（梅津）
- ・ 班の仲が深まり、意見がいいやすくなった（石田）
- ・ 興味のあるテーマを深く調べたこと（藤野）

つながり会員の登録



ご清聴ありがとうございました



つながり会員の登録



協力者

隠岐の島町役場地域振興課様

Willさんいん様

くすぶるハウス様

出典

隠岐の島町役場ホームページ

<https://www.town.okinoshima.shimane.jp/soshiki/chikishinko/gyomu/3/2/674.html>

ふるさとチョイス：<https://www.furusato-tax.jp/city/product/32528?incsoldout=0>